

2023年8月25日

## インド マハラシュトラ州初のごみ焼却発電プラント完工 ～ モディ首相が開所式にオンライン出席 ～

日立造船株式会社の100%子会社で、インドにおいてごみ焼却発電プラントの設計・建設を手がけるHitachi Zosen India Private Limited（インド ハリヤナ州グルガオン、社長：寺井智則、以下、HZIND）は、このほど、マハラシュトラ州で初となるごみ焼却発電プラントを完工させました。当社グループはインドで3件のごみ焼却発電プラントを受注しており、本プラントが2件目の完工となります。同州内のいくつかの新しいインフラ設備の完成を記念した催しの一環として、本プラントの開所式が執り行われ、モディ首相もオンラインで出席されました。



完工したインド マハラシュトラ州初のごみ焼却発電プラント

本プラントの建設はHZINDと同国の重工業メーカーであるISGEC Heavy Engineering Ltd.（以下、ISGEC）のコンソーシアムが2021年に受注しました。HZINDは設計、火格子、ボイラーなど主要機器の供給、SV派遣を担当し、ISGECは発電設備や周辺機器の供給、据付、試運転を担当しました。このプラントは1日700tのごみを1炉で処理し、14MWの電力を作り出すことが可能です。1炉あたりの処理量としてはインド国内で稼働しているごみ焼却発電プラントとして最大の規模となります。

インド政府が進める「スマートシティ・ミッション」計画では、100のスマートシティを構築することが目標とされており、ごみ焼却発電プラントも不可欠なインフラとして位置づけられています。

当社グループは、ごみ焼却発電プラント事業において、国内外で約1,400件と世界トップクラスの納入実績を有しています。今後も世界のリーディングカンパニーとしてグローバルな環境保全に貢献してまいります。

なお、本件の概要は以下のとおりです。

1. 発注者 : Antony Lara Renewable Energy Pvt. Ltd.
2. 建設地 : インド マハラシュトラ州 プネ県 ピンプリ・チンチウッド市 モシー
3. 施設能力 : ごみ処理能力 700 トン/日・1 炉 (ストーカ式焼却炉)、発電出力 14MW
4. ご参考 : (1) 本件を紹介するモディ首相公式 YouTube (1:05、1:35 あたり)

<https://www.youtube.com/watch?v=ME4bNI20Smc>

- (2) 受注時の当社ニュースリリース (2021 年 9 月 21 日)

[https://www.hitachizosen.co.jp/newsroom/news/release/2021/20210921\\_001310.html](https://www.hitachizosen.co.jp/newsroom/news/release/2021/20210921_001310.html)

(終)